

11月度 <small>例会</small> <b>山行報告書</b> <small>個人</small>		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫 部外者6名
		報告日	12/14		
山 域	奥秩父	山行日	11年 11月 5日(土) ~		
山 名	瑞牆山		11年 11月 5日(土)		

山行目的	秋山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	



11/5 曇り時々晴れ
05:30 刈谷発
09:35 瑞牆山荘着
10:05 瑞牆山荘発
10:35 (一本)
10:50 富士見平
11:30 天鳥川(一本)
12:20 昼食(一本)
13:15 瑞牆山頂着
13:45 瑞牆山頂発
14:55 (一本)
15:30 富士見平
16:10 瑞牆山荘着

〈山行報告〉 5時30分の集いにみんなが来れるかを心配していたが、ほぼ定刻通りに全員到着。幸先が良いスタートが切れた。瑞牆山荘まで車をすっ飛ばして約4時間で到着、途中紅葉がきれいな所もあり、さすがにもう山では紅葉が終わっていきそう。天気が良かったため、駐車場には車が溢れかえっていた。事前に聞いていた通り、たくさんの方が登っているようだ。山荘の方に相談すると、山荘横の駐車場を教えてください、スムーズに車を停める事が出来て良かった。準備をして、T君を先頭に歩き出す、最初の登り始めが若干急な事もあり、心が若干折れる方が見えたので、3.0分~4.0分に一本を取るようにした。途中、奇岩も多く、岩の傾いている方向から支えるようにして木が置いてあるのは、不思議な光景だった。ついつい自分たちも岩を支えている写真をとってしまった。富士見平を過ぎ、緩やかに登り下りをすると天鳥川になる、心が折れそうなメンバーは、当たり前だが下った分だけ登る事を心配していた。大きな避けた岩の横を通り、急な岩場を登って行く。小柄な女性には足が届きにくい所があり、M・Yさんをサポートをしながら登って行った。前を見てみると、前回同様にT君にぴったりと付いて、N・Yさんが快調に前を歩いている。一方、三番手のM・Aさんは、自分のペースを乱さずに

マイペースで歩いているのが対照的だ。山頂は混雑しているとの情報もあり、ゆっくりと高度を上げ、途中で昼食をとった後、山頂に到着。丁度目の前の大ヤスリ岩にクライマーが登っている。金峰山や富士山も見え、素晴らしい眺望だ。30分程山頂で楽しんだ後、宴会に向かって下って行く、下りはみんな得意なようで、休憩も少なめに快調に下ることが出来た。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認 (リーダー)	岸上
11/11/09	
作成 (報告者)	岸上
11/11/09	

〈リーダー所見〉 全員が定刻通りに来れたことが良かった。だらだらになってしまうので、集合時間は厳守してもらいたい。今回は、天候が悪く2日目の金峰山は断念しましたが、来年みんなでもう一度チャレンジをしましょう。富士見平で、初日にテントを張ると、距離が1時間程短くなるので良さそうですね。